

能登半島地震における 災害支援活動報告

2024年1月26日

医療法人昨雲会地域ケア事業部
さくうん訪問看護ステーション 渡部 久美子

この度は能登半島地震における災害支援活動への機会をいただき心から感謝申し上げます。

今回活動（1月20日～25日）いたしました1.5次避難所いしかわ総合スポーツセンターメインアリーナには220人余りの利用者がおられ、さらに多職種の方々が支援活動を行っていました。このような大規模避難所での支援活動では、支援ナースの役割がしっかり決められ、看護と介護の線引きもされ、本来の看護介入の難しさを実感し日々被災者への思いが膨らむばかりでした。本当に貴重な経験をさせていただきました。



[メインアリーナ]



テント (2名定員)



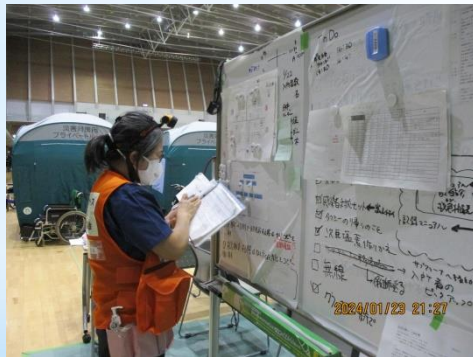
[サブアリーナ]



[無料発信電話]



[医療受付]



[医療スタッフ情報共有ボード]



[宿直者仮眠室 (個室)]



[キッズプレーエリア]



[災害支援ナース宿泊施設]